

KOMABA オリジナル教材

第12回

早稲沢  
入試対策  
問題集



名前 \_\_\_\_\_

次の問いに答えなさい。

(1)  $\left(-\frac{2}{3}\right) \div 0.6 \times \left(-\frac{9}{10}\right)$  を計算しなさい。

(2)  $(\sqrt{7}-1)(\sqrt{7}+4)$  を計算しなさい。

(3)  $(x-1)^2 + 4(x-1) - 12$  を因数分解しなさい。

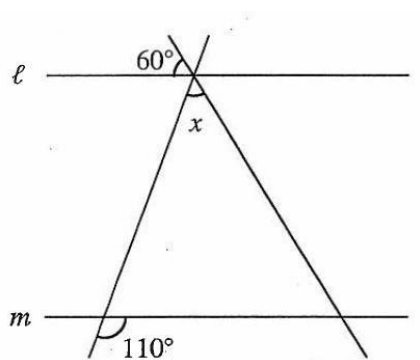
(4) 方程式  $9x^2 - 4 = 0$  を解きなさい。

(5) 360 にできるだけ小さい自然数  $n$  をかけて、その積がある自然数の 3 乗になるようにしたい。そのような自然数  $n$  を求めなさい。

(6) 10 本のくじの中に当たりくじが 3 本ある。2 本同時にくじを引くとき、少なくとも 1 本が当たりくじである確率を求めなさい。

(7) 1 次関数  $y = -2x + 1$  で、 $x$  の変域が  $-1 \leq x \leq 2$  のとき、 $y$  の変域を求めなさい。

(8) 次の図で、 $\ell \parallel m$  のとき、 $\angle x$  の大きさを求めなさい。



◆ 計 算 用 紙 ◆

◆ 解 答 欄 ◆

1		2		3		4		5	
6		7		8					

## 早稲洪最新傾向 大問3対策 ⑫

問 1 下線部の発音が他と異なるものをア～オの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア animal      イ hand      ウ language      エ father      オ apple

問 2 第一アクセント(第一強勢)の位置が他と異なるものをア～オの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア relation      イ discovery      ウ believe      エ together      オ volunteer

問 3 次の(1)、(2)を日本語の意味になるように[      ]内の語(句)を並べ替えなさい。

解答欄には、[      ]内で、2 番目、4 番目、6 番目になる語(句)を記号で答えなさい。ただし、文頭に来る文字も小文字にしてあります。

(1) 全ての車が雪で覆われた。

[ ア covered / イ cars / ウ all / エ were / オ snow / カ with / キ the / ク of ].

(2) 彼らがここでした何をしたか教えてくださいませんか。

[ ア tell イ what ウ did エ me オ could カ you キ they ク here ]?

問 4 次の英文の空所に入る英語を一語ずつ答えなさい。ただし、与えられた文字から始めること。

(1) A ( **b** ) is a space where you relax and sleep.

(2) Can I ( **b** ) your dictionary for a week? I'll give you back next week.

問 5 次の英文を読んで、(1)～(4)内に入る最も適切な語(句)をア～オの中から一つずつ選び、記号で答えなさい。【A】は5語以内、【B】は5語～10語で書きましょう。

One day, the Fox thought of a plan to make fun of the \*Stork. He was always laughing the Stork's long \*bill.

"Could you come to my house to 【 A 】?" he said to the Stork with smiling to himself at the trick (1) going to play. The Stork gladly accepted the invitation and arrived in good time. He was very hungry then.

For dinner, the Fox served soup. But it was set out in a very shallow dish. And all the Stork could do was to wet the very tip of his bill. While he could get a drop of soup, the Fox drank it easily. The Stork was (2) enjoy the show.

The hungry Stork was not pleased at the trick, but he was a calm. He thought that it was not good to get (3) .

Instead, soon after that, he invited the Fox to have dinner with him in turn. The Fox arrived (4) time. The Stork served a fish dinner that had a very wonderful smell. But it was served in a tall pot with a very narrow neck. The Stork could easily get at the food with his long bill, but all the Fox could do was to sniff at the delicious smell. When the Fox lost his temper, the Stork said calmly, "Why don't 【 B 】?"

\*Stork=コウノトリ \*bill=くちばし

- (1) ア which he was イ who he was ウ what to be エ how to be オ when to be
- (2) ア as disappoint as the Fox イ very disappointing so the Fox could  
ウ so disappointed that the Fox could エ too disappointing to オ disappointed enough the Fox
- (3) ア happy イ anger ウ happily エ angrily オ angry
- (4) ア at イ on ウ of エ with オ for

【A】 .....

【B】 .....

問四

傍線③を隠喩で表現した部分を本文中から五字以内で書き抜け。

「……………」

問五

傍線④の訳語として適当なものを一つ選び、記号で答えよ。

- ア 気の毒に
- イ 理不尽に
- ウ 楽しみに
- エ 立派に
- オ 面倒に

問六

傍線⑤の主語を本文中から書き抜け。

「……………」

問七

傍線⑥とはどのようなことか。

- ア 評価できる実績
- イ これといった過失
- ウ 適当な前例
- エ 確かな証言
- オ 許すための口実

問八

傍線⑦の現代語訳として適当なものを一つ選び、記号で答えよ。

- ア あきらめなさい
- イ やってみなさい
- ウ こちらに來なさい
- エ しつかり働きなさい
- オ 私に仕えなさい

問九

傍線⑧の「しもと」とは「罪人を打つのに使う刑罰用のむち」という意味であるが、この短歌の中ではもう一つの意味を読み取ることができる。その意味が分かるように、「しも」を漢字に直せ。

「……………」

問十

空欄⑨に入るのはどれか。

- ア 人はいかに情けあるべし
- イ さればものうらやみはすまじきことなり
- ウ 人の悪心はよしなきことなり
- エ これぞ礼節にてはあんなるぞ
- オ 心愚かにて不審なるがいたすところなり

## ◆次の文章を読んであとの問いに答えよ。

おおすみのかみ まつりこと

今は昔、大隅守なる人、国の政をしたため行ひ給ふあひだ、郡司のしどけなかりければ、「①召しにやりて戒めん」といひて、先々<sup>a</sup>かやうにしどけなきことありけるには、罪にまかせて、重く<sup>かる</sup>軽くいましむることありければ、一度にあらず、たびたび、しどけなきことあれば、②いましめむとて、召すなりけり。「ここに召して、率<sup>み</sup>て参りたり。」と、人の申しければ、さきざきするやうに、し伏せて、尻、頭にのぼりゐたる人、しもとをまうけて、打つべき人まうけて、さきに、人二人引き張りて、出で来たるを見れば、③頭は黒髪もまじらず、いと白く、年老いたり。見るに、打ぜむこと④いとほしくおぼえければ、何事につけてか、これを⑤ゆるさむと思ふに、⑥事つくべきことなし。あやまちどもを、片端より問ふに、ただ老いを高家<sup>かうけ</sup>にて、いらへをる。いかにして、これをゆるさむと思つて、「おのれはいみじき盗人<sup>ぬすびと</sup>かな。歌よみてむや。」といへば、「はかばかしからずさぶらへども、詠みさぶらひなむ。」と申しければ、「さらば⑦つかまつれ。」と言はれて、ほどもなく、わななき声にて、うち出だす。

年を経てかしの雪は積もれども⑧しもと見るにぞ身は冷えにける

と言ひければ、<sup>b</sup>いみじうあはれがりて、感じて許しけり。

⑨。

(「宇治拾遺物語」より)

※しもと…罪人を打つのに使う刑罰用のむち。

※高家…(年老いていることを)頼みの口実として

問一 波線 a・b をすべて平仮名で現代仮名遣いに改めよ。

a 「かやうにしどけなきこと」…

b 「いみじうあはれがりて」…

問二 傍線①の現代語訳として適切なものを次の中から選び、記号で答えよ。

ア 迎えに行つて警告することはできない

イ 命令しないで自ら反省をうながすのがよい

ウ 呼びに行つて罰を与えよう

エ 見に行つて注意していることだろう

オ 使いの者が厳しく取り締まれるだろうか

問三 空欄②に入る語を、これより前の本文中から書き抜け。

【 ..... 】

■ 次の文章を読んで、あとの問に答えなさい。

いまでも東南アジアやアフリカの奥地に残っているが、もともと原始的な農業は掘り棒という道具でおこなわれたと考えられている。掘り棒とは、要するに、固い木で作られ先端をとがらせた一本の棒のことだ。すこし進歩したものでは、握りやすいようにとつてをつけたり、先端にとがった動物の角や骨をさしこんだりしてある。ドイツのヴエルとによると、掘り棒はべつに農耕民が発明したわけではなく、狩猟採集時代からあったので、野生のイモを掘ったり、動物を狩ったり、あるいは人間どうしの戦いに武器として使ったのだという。

問 この文章を四〇〇五〇字で要約しなさい。

[illegible]